

2020年度 医療機器の治験・臨床評価等説明会 【ライブWEB配信】開催案内

主 催：(一社)日本医療機器産業連合会(略称:医機連)

開催日時：2020年11月20日(金) 10:00～16:00

場 所：大手町三井ホール (会場参加者数制限あり) ライブWEB配信併用

開催趣旨

2020年は、新型コロナの影響により、世界中で生活様式の変更やWebを活用したテレワークの導入等、我々の日常が大きく変わってきているところです。本セミナーにおいても、集合型に参加人数の制限があることからWeb形式での参加と併用して行う予定です。

平成26年に医薬品医療機器等法が施行されて、早5年が経過し、本年は5年に一度の改正が行われ、その施行日である9月1日を前に改正に伴う多くの通知が発出されました。治験に係る改正としては、治験使用機器と言う概念が新設され、GCP省令も改正されました。治験使用機器には併用機器も含まれるため、その範囲により、治験届等や、製品の管理、安全報告等、我々治験に関する業務が大きく影響します。そこで、これらの点について、厚生労働省より説明いただくとともに、臨床評価委員会で事例を基にその該当性を検討いたしましたので解説させていただきます。

平成29年3月に「医療機器の迅速かつ的確な承認及び開発に必要な治験ガイダンスのあり方に関する研究」(研究代表者：中野壮陸(公益財団法人医療機器センター専務理事)が報告され、平成29年11月17日に「医療機器の迅速かつ的確な承認及び開発のための治験ガイダンスの公表について」(事務連絡)が発出されて、約2年が経過しました。この間どのように活用されたのかを学ぶことは、各企業の開発戦略決定のための重要なポイントとなると考えます。また、治験ガイダンスはもとより、臨床評価報告書を活用して承認を取得した事例においても同様のことが言えるのではないのでしょうか。そこで、PMDAより、治験ガイダンス及び臨床評価報告書の活用事例を紹介していただき、開発戦略決定の参考としていただければと思います。

冒頭にも記載しましたが新型コロナの影響は様々ですが、臨床開発に携わる者にとっては、信頼性調査への対応が非常に気になるところです。そこで、Webでの調査も含めて、「信頼性調査の最近の動向」をPMDAに説明していただきます。

また、倫理指針の改定や治験の登録情報が9月からjRCTに一本化されましたのでこの点については、厚生労働省医政局より説明していただきます。

以上、本年は、新型コロナの影響、薬機法改正、倫理指針改定等、様々な改正が行われています。本説明会にてご理解いただくことで、医療機器の臨床研究、治験等に携わる方を始め、企業の薬事・研究開発等、また医療機関の関係者の方々にとって、有用な内容になるものと確信しておりますので、是非とも多数の方がご参加くださるようお願い申し上げます。

2020年10月吉日

(一社)日本医療機器産業連合会
臨床評価委員会

※1. 会場参加者数の上限は100名・先着順

※2. 会場参加の方々には、講師に直接質問できる質疑応答の時間を設けました。

※3. ライブWEB同時配信を行いますので、全国どこからでも参加できます。

※4. 当日収録した動画を後日オンデマンド配信(有償)予定。但し11/20参加者は無償です。

2020年度 医療機器の治験・臨床評価等説明会

2020年11月20日(金) プログラム

司会： (一社)日本医療機器産業連合会
臨床評価委員会

時 間	テ ー マ	講 師
9:30~10:00	参 加 者 受 付	
10:00~10:05 (5分)	開 会 挨拶	(一社) 日本医療機器産業連合会
10:05~10:45 (40分)	医療機器等に係る行政の最近の動向 (仮) 臨床試験に關与する改正薬機法の施行 (68 条の 2、274 条の2) 等	厚生労働省 医薬・生活衛生局 医療機器審査管理課
10:45~11:25 (40分)	治験ガイダンスについて (仮)	(独) 医薬品医療機器総合機構 医療機器審査第一部 部長
11:25~12:15 (50分)	臨床評価報告書の活用事例紹介と解説 (仮)	(独) 医薬品医療機器総合機構 医療機器審査第一部 スペシャリスト
12:15~12:25 (10分)	質疑応答	講師の方々
12:25~13:30	昼 休 憩 (65分)	
13:30~14:00 (30分)	人を対象とする医学系研究に關する倫理指針の 改定、jRCT 關連治験情報登録について (仮)	厚生労働省 医政局 研究開発振興課
14:00~14:30 (30分)	信頼性調査の最近の事例 (仮) リモート調査の実態紹介等	(独) 医薬品医療機器総合機構 医療機器調査・基準部 医療機器信頼性保証課
14:30~14:40 (10分)	質疑応答	講師の方々
14:40~14:55	休 憩 (15分)	
14:55~15:20 (25分)	「臨床評価報告書作成の手引き」改訂について	臨床評価委員会 T4 リーダー 安田 典子
15:20~15:45 (25分)	臨床評価關連の薬機法改正 「治験使用機器」への該当性判断 ～具体的事例の解説～	臨床評価委員会 T1 リーダー 越後 雅博
15:45~15:55 (10分)	質疑応答	講師の方々
15:55~16:00 (5分)	閉 会 挨拶	(一社) 日本医療機器産業連合会 臨床評価委員会 委員長 平田 一郎

※1. 当日の時間・テーマ、講師などにつきましては、都合により変更になることがあります。

※2. 会場参加者数の上限は100名・先着順とし、ライブWEB同時配信を併用して開催します。
(どちらの方法で参加するかを申込時に選択いただけます。)

※3. 会場参加の方々には、質疑応答の時間を設けました。

申込要領

◆ 受付開始日： 2020年10月16日(金)午前10時より

[定員になり次第締切ります]

※定員にならない場合でも、11月13日(金)を目途に受付を終了させていただきます。

◆ 参加費：1名 **11,000円** (医機連賛助会員：**8,000円**)

[消費税込み]

◆ 参加申込：**医機連HP** (<http://www.jfmda.gr.jp/>)からインターネットでお申し込み下さい。

◆ 問合せ先：【申込受付・参加費について】

医療機器の治験・臨床評価等説明会 事務局

(株)コンパス 担当：能登・板垣

E-mail：ikiren-seminar@compass-tokyo.jp

【セミナー内容について】

(一社)日本医療機器産業連合会 (医機連) 担当：河辺

E-mail：ikiren-seminar@jfmda.gr.jp

※在宅勤務を基本としておりますので、お問い合わせはメールでお願いいたします。

【医機連の賛助会員について】

※ 医機連 賛助会員は医機連HP (<http://www.jfmda.gr.jp/>)に掲載してあります。

社名の異なる関連会社は賛助会員ではありませんのでご注意ください。

会場案内

大手町三井ホール

〒105-0001 東京都千代田区大手町1-2-1 TEL：03-5962-9570

<https://www.otemachi-hall.jp/access.html>

※アクセスは、上記HP参照